

経営学科について



経営学部
経営学科学長
教授
村山 元理

経営学科は現代社会を動かす企業を多様な視点を学ぶ場で、未来の経営人材の育成を使命としています。就活を控えて経営学部はもっとも人気の高い学部となっています。

経営学科の1年生は、経営学基礎・企業論・簿記学A・B、会計学A・B、経済学概説A・Bが必修科目となっています。企業組織や経営管理の初歩から、お金の流れを管理する会計科目、そしてミクロ経済学やマクロ経済学も学びます。

新入生セミナーでは、友達作り、資料検索、レポートの書き方、グループ学習などを学びます。

2年次からは、企業経営・企業会計・経済分析・金融キャリアの4コ



スに分かれた専門科目や演習Iが始まります。より高度で主体的な学習の場、人間成長の場としての演習(ゼミ)の参加を強力に勧めています。しかし半分の学生しか履修しておらず、増加策が課題です。交換留学生や公認会計士の合格者がいることは朗報で、多くの学生はアルバイトやサークル活動、インターシップなどでもかなり多忙な日々を送っています。

2020年は1年間入構禁止でしたが、対面授業は戻ってきました。DXが進む中で2023年度からは「データサイエンス・AI教育プログラム」も開始。対面授業に出来ない学生が増える中で、いかに人間力を高める教育ができるかを教員一同で模索しております。

市場戦略学科について



経営学部
市場戦略学科学長
教授
中野 香織

市場戦略学科では、市場における顧客の視点から、企業活動を捉えることを重視しています。価値観が大きく変化する時代において、社会で何が求められているのかを理解できる人材を育成しています。

本学科には三つのコースがあります。マーケティングや消費者行動を学ぶ「市場創造コース」、データサイエンスやデータ分析に関わる理論を学び、実践する「市場分析コース」、多様な産業の特徴や起業に関する基礎知識を身につける「現代産業・起業コース」があります。

これらの講義で学んだ理論を実践する場として、少人数教育である演習(ゼミ)の活動の一部をご紹介します。

- ① データ分析・調査からデータを収集し、統計解析ソフトを用いてデータを分析します。その結果から現象を読み解き、仮説を検証します。
- ② 学外：学外に出て研究発表大会やビジネスコンテストへ参加し、他大学の学生と切磋琢磨しています。
- ③ 企業：企業と協働したゼミ活動や、企業主催のコンテストへ参加しています。
- ④ 地域：地元小学校との連携企画や世田谷区主催の社会貢献活動へ協力しています。

経営学部では、こうした学びの最新情報についてウェブサイト情報配信しています。経営学部と経済学部の違いがわかる動画もあります(2022年制作)。ぜひご覧ください。



経営学部と
経済学部の違い
(YouTube動画)



経営学部
ウェブサイト